



しんじゅ

No. 17
2015年 7月 6日

発行所：社会福祉法人 しんじゅ
発行人：宮脇 テル子

本部事務所
ホーリーツリー東部
たおじ分室
ホーリーツリー西部
ホーリーツリーたるみ
ホーリーハウス
ステーションしんじゅ
福祉の店「いたやど」
ホームページ

☎739-5350 〒654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
☎821-1586 〒657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22
☎987-2532 〒651-1312 神戸市北区有野町有野字白原3689
☎739-5360 〒654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
☎782-9675 〒655-0006 神戸市垂水区本多関7-2-3
☎739-5390 〒654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
☎731-3340 〒654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-1
☎733-2477 〒654-0022 神戸市須磨区大黒町2-2-12
http://www.shinju.or.jp

社会福祉法人「しんじゅ」の理念

1. 愛情をもって、ふれあい、共生の中で人間性豊かな人生を築こう
2. 安全で、安心して生活できる場を実現しよう
3. 自由で尊厳ある人生を全うしよう

感謝

平成二十六年十二月〜二十七年六月に次の方々から
尊い寄付を頂戴しました。

一般財団法人兵庫県肢体不自由児者協会様
東灘区社会福祉協議会様 清水基金様
フェスピック基金助成様 北区社会福祉協議会様
北区善意銀行様 東郷賢治様 宮脇テル子様

指定特定相談支援事業

放課後デイ 児童デイ

一、指定特定相談支援事業
二、児童デイサービス
三、放課後デイサービス
以上は新規であります。現在須磨と垂水で運営している事業所も同時に同じ場所に移転する予定であります。相談事業は神戸市の指導でもうすで十二件のセルフプランがなされておき、十一月一日をもって事業所の申請をする予定であります。これは法人の運営をより合理化利便性を図るものであり、期待されるところであります。

平成二十六年年度の決算も恵まれた中、次なる計画を進めることについて昨年十二月本年三月と五月に行われた理事会評議員会で話合われました。

「インクルーシブな社会を目指して」
社会福祉法人 しんじゅ
理事長 宮脇テル子
平成二十三年九月に当法人が須磨区須磨本町に設立して満四年を迎えようとしています。お陰さまで会員・職員一同が一丸となり日々障害ある方々の幸せを願い、ともに地域の中で順調に運営できています。感謝をもって報告させていただきます。勿論背後にあつて神戸市様をはじめ当法人を支援してくださる市民の方々と神戸市幼小中高PTAの協力や励ましを頂いています。ことを覚え心よりお礼申し上げます。

おめでとう！！

- 平成27年3月に次の介護職員の方々がめでたく介護福祉士の資格を得られました。これで当法人内では社会福祉士3名、介護福祉士15名になりました。今回介護福祉士を取られた方々は次の通りです。

植田洋江 佐藤善瑋 豊原幸子 新山陽子
前田賢治 待鳥由美 三田井いつみ (敬称略)

- ★ 当法人に協力いただいている方々を神戸市社会福祉大会での市長表彰、ならびに理事長感謝状に推薦させていただきました。

市長表候補者推薦

理事長感謝状贈呈者候補

村岡多恵様 東郷賢治様

東郷賢治様

- 平成26年10月に行われましたチャリティーバザーの残品を「福祉ショップいたやど」月1回日にちを決めて販売しました。近隣地域の方々に喜んでいただきました。

収益金額 平成26年11月〜27年6月まで ￥327,745

介護等体験

◎ 兵庫県社会福祉協議会が平成27年度教育職員免許法の特例にもとづく「介護等体験」の事業で当法人に各大学から6月、8月までに計25名が研修に来られる予定です。

下記のような礼状が届きました。

抜粋 「わずか、五日間の体験ではありましたが、障がいをお持ちの方々と一緒に活動し、利用されていらっしゃる皆さまが明るく元気に自立への活動に精をだしておられることを知りました。体験を通してコミュニケーションの大切さを考えさせられました。この貴重な体験を今後に生かし、教師という夢に向かって精進いたします。」

山本沙也佳（神戸女子大3回生）

二〇一四年十二月発行の中「バザー」に協力いただいた方々に氏名の記載漏れがありました。お詫びして左記に掲載させていただきます。

八木 浄様 山田 重信様

ご協力ありがとうございました。

▲ 新任職員として長澤千尋さんが主任として着任されました。主にホーリーツリー東部で勤められる予定です。また副主任でありました梨本邦夫と山中慶子が主任に昇格されました。おめでとうございます。

ステーション居宅介護

『福祉有償運送って何?』

国土交通省が公共の福祉を確保する観点から定めた家用自動車による有償運送です。しんじゅではこの許可を頂き運営しております。本制度は障害者手帳、療育手帳などをお持ちの方でしんじゅに有償運送の契約・会員登録をされている方が、移動支援サービスと合わせてご利用頂けます。ご利用費用は、初乗り走行十分あたり三〇〇円、以後五分単位ごとに一〇〇円です。平成二十六年度は走行距離一万五百六十キロ、輸送回数は二百六十三回になりました。ご利用内容は通院、カラオケ、映画、お買い物などでした。ぜひ会員登録をされ、移動、外出などに有効にご活用下さい。

梨本邦夫(管理者)



ホーリーツリー西部

『須磨海浜公園』

四月十八日(土)、須磨海浜水族園へ一日外出に行きました。天気は晴天!少し汗ばむくらいの気温でしたが、無事二十五名が水族園に着きました。到着した我々を迎えてくれたのは大水槽、持込の昼食も済ませ皆さん足早に自由行動。アマゾン館やペンギン、ラッコと様々な海の生物を鑑賞しました。

イルカショーでは中段に皆で揃って席に着くことができ、ダイナミックなイルカの飛び込みを鑑賞することが出来ました。下段はやはり水浸しでしたが、こんな暑い日にはちやうど良かったのかもしれません。楽しい時間もあったという間に過ぎ、全部を回れた人はいたのでしょうか?

岡本 豪(生活支援員)



LET'S 翔 TIME!

ホーリーツリー東部

『見に来て!新生東部』

新体制となり、迎えた新たな年度。伝統ある東部を継承しつつ、新たな事に挑戦していきたくと考えています。その中で、新たなプログラムとして月に二回、理学療法を開始しました。療法士と全利用者様がゆつくりと触れ合う時間が少ない中で、療法士より職員にも出来る内容を教えるよう取り組みんでいます。

また、毎月『月刊東部』なるものを発行。日中活動の様子が少ないでもご家族にお伝え出来ればと思っております。五月より新しい仲間が一名増え、徐々に活気を取り戻しつつある東部!!

前田賢治(生活支援員)

ホーリーツリー西部(就労)

『新しい風が入る』

就労継続支援B型に新しい利用者さま田淵彩恵さんが来所されるようになりました。

さをり織りをする人も四人になり、にぎやかになりました。

仕事中は、真剣に段数や使う糸を間違えずに、きれいな生地が織れる様、頑張っています。また、カバンやマフラー等オーダー注文を頂き、販売しております。

今年より朝日新聞のチラシの作業も増え、充実してきました。

堀之内広美(職業支援員)



ホーリーステイ

『お待ちしております』

今年に入り、他事業所のご利用者様を受け入れるようになり、その方のご紹介による新規の方も増えてきております。

この度、ショートステイ用に連絡ノートを作成致しました。ご家庭でのご様子・ショートステイでの過ごし方など、ご家族様と連絡を取り合う形を築けたらと思っております。

西部を始め、各事業所の管理者・支援員の協力に支えられ、ステイの時間を安心して過ごせるよう職員一同、日々奮励してまいります。

ご利用に関してご不明な点などございましたら、一度ご相談下さい。お待ちしております。

清水由佳子(担当)

ホーリーツリー東部 たおじ分室

『新しい部屋 バンザイ!!』

たおじに新しい部屋が出来ました。手狭間になっていましたみんなの部屋に六畳の間が一つ増えました。増えた事によって、利用者様同士がぶつかる事もなくなり、直に面している道路の騒音も聞こえなくなり快適です。

一つの部屋が出来た事によって、建物全体に空間が出来て気持ちも広々としています。

本当に感謝いたします。ありがとうございました。

太田すみ代(管理者)



ホーリーハウス

『淡路島へ行ってきました』

ホーリーハウスでは、課題は色々ありますが初めての試みとして、今年のゴールデン・ウィークを開所いたしました。

また、連休に淡路島へ日帰り旅行に行ってきました。「花みどりフェア」で色んなイベントが開催されており、大道芸のパフォーマンスに利用者さんも大喜びでした。天候にも恵まれ、淡路牛も堪能し、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

山中慶子(管理者)



ホーリーツリーたるみ

『楽しい外食会と雨のお花見』

四月三日に近くのコースへ外食をしました。前もって利用者さんの好きなメニューを選んで頂き、わくわく気分でお店のなかへ。

まずは、好きなドリンクとスープを選んでのどを潤してメインディッシュ。大好物のハンバーグやお肉、揚げ物などをみなさん無口でペロリと食べられていました。そして好きなドリンクを飲んで満足な表情を見せていました。

コースを出て、健康公園へ。あいにく雨が降り出し、また風も強かったのですが、何とか外へ出て五分咲きの桜の前で写真を撮って、車へ戻りました。みなさん、来年は、良い天気だと祈りつつ、公園を後にしました。

八幡頼秀(管理者代行)

編集後記

梅雨も明け、海や山がにぎわう頃となりました。皆様お元気の事と存じます。会報17号をお届け致します。御高覧下さいませ。(広報一同)